

事業実績報告書

様式 2
(2020年度)

※この報告書は、なごや環境大学のウェブサイト上に記録として掲載されます。

講座番号	B-59	講座名	楽しく学ぶフェアトレード
記載日	2021/2/24	団体名・企業名	名古屋をフェアトレード・タウンにしよう会
〈講座全体の概要〉(300字程度)			
<p>甘くて美味しいチョコレート。どこでどんな人達を作っているかご存知ですか？また、原料となるカカオがカカオトル（神様の食べ物）からどのようにしてチョコレートに変遷してきたかの歴史も振り返ります。</p> <p>また、チョコレートを通して、児童労働、南北問題、フェアトレードについても学びます。</p>			
写真を添付してください 写真1		写真を添付してください 写真2	
※写真1の説明		※写真2の説明	
〈企画・運営者の声(感想)〉(350字程度)			
<p>・コロナ禍を受けて、急遽、オンライン（Zoom）に変更した。Zoomに触ったのも開催2週間前からで当日はバタバタしたが、なんとか終えることは出来た。普段と異なり県外の参加者も多く（25%）、会場費や駐車場代等は不要になるため、必要経費は随分少なくなることも分かった。この状況でも安心して開催できるのは魅力的。ただ、コミュニケーションが取りづらかったり（カレー作りなのにカメラオフで闇鍋状態）、アンケートの回収率も低くなる傾向にある。ただ、今後もオンライン開催がなくなることはないと思うので、上手に使い分けていきたい。</p>			
〈受講者の声(実感した反応及びアンケートより)〉(3～5点、計350字程度)			
<p>・チョコレートの歴史や作り方など、今まで知らなかったことを知ることができ、とても勉強になりました。とてもわかりやすく説明して下さったので満足しております。フェアトレードについて、もっと勉強していく必要があるなど、改めて実感しました。ありがとうございました。</p> <p>・テーマごとに内容が分かれていて、初心者の私にも分かりやすかった。また、途中でカカオ農園で奴隷として働く少年の記事を音読して下さいったこと、ハチドリのお話しをして下さったことが、感動し心に残りました。</p> <p>・チョコレートの意外な作り方が分かった。フェアトレードビジネスについて実際の話を伺えた。</p>			

●団体紹介					
団体所在地	〒461-0015				
	名古屋市東区東片端町 4 9 正文館書店本店 2 F				
連絡担当者	角田 真吾	ウェブサイト	http://www.nagoya-fairtrade.net/		
TEL	052-932-7373	FAX	052-932-7373		
E-mail	shingo@muu.biglobe.ne.jp	携帯電話	090-2387-1640		
〈団体・企業の簡単な紹介・PR〉(150文字程度)					
名古屋のフェアトレードショップの草分け的な存在である風"s土井が作ったフェアトレードの市民団体です。10代～60代の学生・主婦・社会人で週末を中心に活動しています。 体験型ワークショップをメインに、フェアトレードの講演やフェアトレードブースの出展も積極的に行っています。					
●講座開催情報					
第一回	講座名	【Zoom】国際理解教育 参加型WS チョコレートが来た道		開催日	2月6日 土
	講師名	なふたうん講師	参加人数	3	名
	内容	①チョコレートの原産地、消費地②チョコレートと児童労働問題③フェアトレードチョコと普通のチョコの違い			
第二回	講座名		開催日		
	講師名		参加人数		名
	内容				
第三回	講座名		開催日		
	講師名		参加人数		名
	内容				
第四回	講座名		開催日		
	講師名		参加人数		名
	内容				
第五回	講座名		開催日		
	講師名		参加人数		名
	内容				